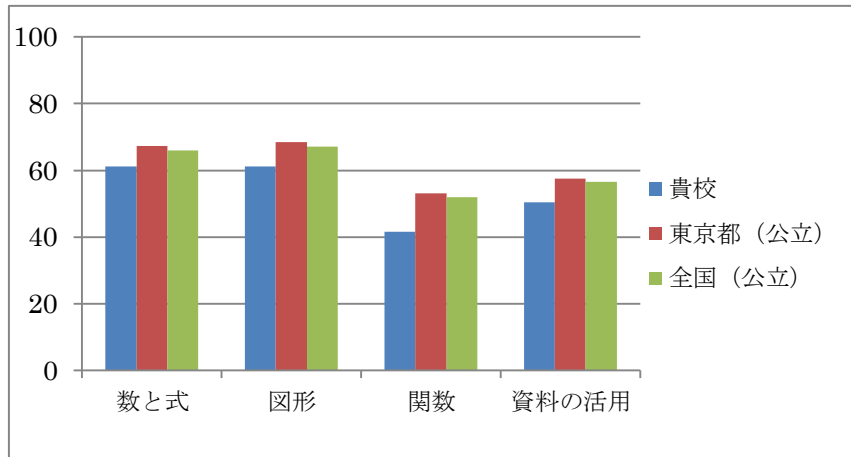


# 数学（全国学力・学習状況調査）

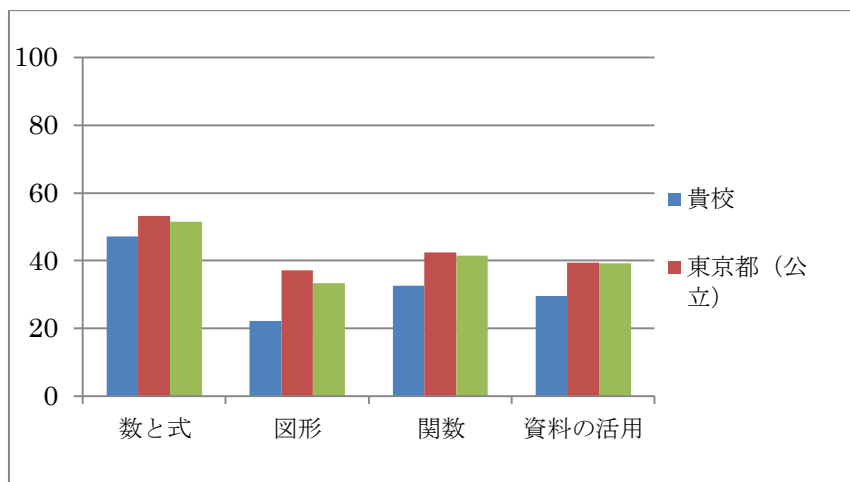
## 1. 分類ごとの平均正答率

### (1) 数学A：主として知識



- ① すべての項目において、東京都・全国の平均を下回っている。
- ② 特に「関数」について正答率が低い。

### (2) 数学B：主として活用



- ① すべての項目において、東京都・全国の平均を下回っている。
- ② 特に「図形」について正答率が低い。

## 2. 調査問題から見た問題

### (1) 数と式

①四則計算・式の変形・方程式の正答率は比較的高い。しかし、商と余りの関係については理解が不十分であるため、誤答が多い。

### (2) 図形

①空間図形については体積を求めることを始め、全体的に苦手になっている。

### (3) 関数

①比例の関係については比較的良好に理解しているが、反比例の関係については理解が不十分である。

②一次関数についての理解が不十分であり、グラフを利用したりすることが苦手である。

③グラフを利用して変域を求める問題を苦手になっている。

### (4) 資料の活用

①最頻値や真の値など資料の活用についての知識が不足している。

②確率については比較的良好に理解している。

## 3. 指導改善のポイント

### (1) 数と式

①単に計算練習をするのではなく、文字の入った式の計算をたくさん練習する必要がある。

### (2) 図形

①空間図形については、より多くの問題で空間図形自体に慣れさせていく必要がある。

### (3) 関数

①一次関数については、実際にグラフをかいて考える問題を多く解く必要がある。

例えば、一次関数の変域を求める問題などを解く必要がある。

### (4) 資料の活用

①言葉の意味をしっかりととらえ直す必要がある。一つ一つの言葉の意味をもう一度確認したうえで、問題を解く必要がある。